

一 般 質 問 通 告 表

平成 27 年第 2 回 始 良 市 議 会 定 例 会 (6 月 23 日 (火) 午 前 9 時 00 分 開 会)

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手
1. 法元 隆男	1. 里道の整備、管理について	市道 9 号萩原線より市道 107 号線へと抜ける里道 (加治木町反土 2769 番地と 2338 番地に挟まれた道) は非常に利用頻度の高い生活道路である。しかし、幅員が狭いため、車の通行には無理があり、進入する車の壁面との接触事故が多発している。このような現状を解決し、永年地域の宿願である道路改良を行う考えはないか。	市 長
	2. 医療費削減について	<p>今後、財政を圧迫する最大の要因は医療費高騰だと予測される。その医療費を削減するには、一人ひとりが健康を確保することにある。そのための方策は数多くあるが、今回次の 3 点について問う。</p> <p>(1) 口腔ケアによる健康効果について多くの研究がなされ、実証された。なかでも歯周病菌が心臓病、肺炎、脳梗塞、心筋梗塞、糖尿病等を悪化させることが解明された。 このことをどのように検証し、取り組んでいるのか。</p> <p>(2) 食事において噛むことの健康効果はたいへん大きいと、いろいろな場面で実証されている。厚生労働省は 3、4 年前から「噛ミング 30 (サンマル)」運動を提唱してきた。このことをどのように理解し、今後生かしていくか問う。</p> <p>(3) 生活習慣病や成人病などによる血糖値の上昇は、多くの病の原因となり、血糖値を正常に保つことが健康を維持する大きな要因である。こ</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>れには、特に食後血糖値を考慮した食事法を広め、実行すれば高血糖の改善に大きく効力を発揮する。食後、急速に血糖値を上げるのは「ごはん」、「パン」など白米や小麦を材料にしたもの、逆に血糖値をなだらかに上げる物は、「野菜」、「根菜類」である。これらをコントロールした事法を確立し、進める考えはないか。</p>	
2. 上村 親	<p>1. 敬老金支給事業について</p> <p>2. イオンタウン開店に伴う交通対策について</p>	<p>この目的は、本市に居住する高齢者に対し、長寿を祝福して敬老の意を表するため、敬老金を支給するとなっている。</p> <p>(1) 今年度の支給対象者の方は、満88歳、満99歳、満100歳それぞれ何人になるのか。</p> <p>(2) 現在の支給方法は、総合支所及び本庁での支給となっているが、自宅へ伺い本人への支給はできないか。</p> <p>(1) イオンタウンの部長が来庁し全員協議会で説明を受けた中で、交通対策については6月に関係者と協議するとのことだったが、協議の内容を示せ。</p> <p>(2) そのことについて、市民への説明等についてはどのように考えているか。</p> <p>(3) イオンタウン周辺は、児童・生徒の通学路となっているが、学校との連携はとれているのか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 峯下 洋	1. 空き家対策について	<p>(1) 3月の一般質問で、地域の住民が集える空き家の利活用として「ひまわりハウス」(3月の市報に掲載された)のような空き家を空き家バンク制度と併用して援助していく考えはないか。</p> <p>(2) 空き家対策特別措置法が施行されたが、始良市としてどのような対応をしていくのか。</p>	市 長
	2. 太鼓公園横の区画整理事務所跡地周辺活用について	<p>区画整理事務所跡地について、住民からは早めに整地をしてグラウンドゴルフなどができるような多目的広場にしたいとの要望がある。今後の計画を問う。</p>	市 長
	3. 加音ホールのプロジェクター設置の反応について	<p>5周年記念式典の際、画面にプロジェクターで投影されたが、市民の皆様の反応はどうだったか。</p> <p>また、小ホール等にも設置予定があるか。</p>	市 長
	4. AEDのコンビニへの設置について	<p>現在、市内に多くのコンビニがあるが、残念ながらAEDを設置しているところはない。24時間営業という利点を生かして、設置協力の依頼はできないか問う。</p>	市 長
	5. テニスコート、ウォーキングロードの確保について	<p>(1) 以前はサンピアあいらにテニスコートがあったが、現在は使用できなくなってテニスの愛好者からコートが欲しいとの要望があるが、市としてどこか予定地を考えているのか。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(2) 現在の健康志向にあいまって、早朝・夕方などにウォーキングをする中高年が増えているが、現在は一般道を歩くのが主流である。どこか安全な場の確保はできないか問う。</p>	
4. 堀 広子	<p>1. 公共施設再配置基本計画について</p> <p>2. 就学援助の積極的活用を</p> <p>3. 学校給食に地元産の米を</p>	<p>(1) 基本計画作成から計画に基づき実施する必要経費の財源措置はどのようなになるのか。</p> <p>(2) 総務省の指針に沿った計画策定では、財政上の効率性だけからすすめることになる。地域住民の暮らしや経済活動の観点から、持続可能な地域社会の再編・運営が望ましいと思うが、どのように考えるか。</p> <p>(1) 2015年度、当初予算に2800万円就学援助費が計上されている。補助対象者は1550人で受給する児童生徒が過去5年間毎年増えている。鹿児島市は過去10年で3000人以上増え、受給率25パーセントとなっている。始良市の受給率をどのように受けとめているのか問う。</p> <p>(2) 平成22年度から支給項目にクラブ活動費、生徒会費、PTA会費が加わった。子どもの貧困の格差が広がる中、始良市での支給はどのように検討され、いつ実施されるのか。</p> <p>(1) 始良市の地場産物活用は、国の基準を上回っている。始良市内産の活用率は学校給食センター、単独調理場によって異なる。特に単独調理</p>	<p>市 長</p> <p>教育委員長</p> <p>教育委員長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>場が米1.7パーセント、野菜11.3パーセントとかなり低い。高齢化が進み米の生産に規模拡大している集落営農者から販路先が少なく苦慮しているとの声がある。学校給食に地元産米を活用できないか問う。</p> <p>(2) 地元産の活用を高めるため、また、安定的に供給できる体制づくりに生産者を含めた運営委員会を確立することが必要だと思うが、どのように考えるか。</p>	
5. 犬伏 浩幸	<p>1. 子育て支援について</p> <p>2. ICT利活用について</p>	<p>本年4月より、「子ども・子育て支援新制度」がスタートした。</p> <p>本市では、「始良市子ども・子育て支援事業計画」に沿い、他計画と連携しながら柔軟に計画を推進していくと認識している。</p> <p>(1) 「子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」について。</p> <p>① 本市におけるニーズの特徴は何か。</p> <p>② 施策にどう反映されたか示せ。</p> <p>(2) 障がい児支援施策について。</p> <p>① 障がい児を取り巻く環境についての認識を示せ。</p> <p>② 保護者等の様々な声を、どのような施策に取り入れたのか。</p> <p>③ 関係機関との連携について問う。</p> <p>(3) 各事業所からの要望や課題と、その対応策を示せ。</p> <p>(4) 市立幼稚園・保育所の今後の運営のあり方について方向性を問う。</p> <p>ICTを効果的に活用することによって、さまざまな地域課題の解決や、</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>地域活性化が期待されている。</p> <p>(1) 本年、市のホームページがリニューアルされた。市民からの評価、また課題と解決策を示せ。</p> <p>(2) ビッグデータ、オープンデータを活用推進することにより、市民サービスの向上や地域経済の振興発展に繋げる試みが行われている。</p> <p>① 本市における活用推進状況を問う。</p> <p>② 「始良市まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定にあたり、どのようなデータを活用しているのか示せ。</p>	
6. 谷口 義文	<p>1. 道路改良について</p> <p>2. 公園のあり方に</p>	<p>(1) この件に関しては、前にも質問しているが、住民からの強い要望もあり、再度質問する。</p> <p>旧こうか跡地の中心を通る市道南加祢ヶ原線は、旧10号線と交差しており、始良公民館グラウンドの横を通り、JA、イオンへと続く利便性の高い道路である。菅原線から、また、踏切方面からの車輛も多くなり、この道路の利用者も増えてきている。だが、途中の道幅も狭く、鋭角に曲がっている箇所もあり、危険性が高く事故につながりかねない。南加祢ヶ原線から菅原線へ道路を広くすることにより、ますます利便性も高くなり安心して通行できる。交差点協議も含め、その後の検討はなされているのか。</p> <p>(2) イオン開業に向けての周辺道路改良についても問う。</p> <p>先月の「議会と語る会」でも住民か</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>ついて</p> <p>3. 防災無線について</p> <p>4. 危険住宅について</p>	<p>ら要望として出された「公園のあり方」について問う。</p> <p>近年、公園ではゲートボール、グラウンドゴルフ他野外でのスポーツが盛んになり、健康に対する住民の意識は高くなってきている。しかし、所によっては公園としての利用（子どもたちのためも含む）が押し出され気味になってきている。本来あるべき公園とは。対策（諸々の公園でのスポーツ）も含めて問う。</p> <p>梅雨時期に入り、今後の大雨洪水、土砂災害、また、台風シーズンにおける情報等は住民にとっては一番の関心事である。</p> <p>しかし、所によっては放送している内容が何を言っているのか不明瞭で聞き取りにくいとの声が多い。果たして防災無線の機能を果たしているのか。住民に正確に伝えるための対策はあるのか。</p> <p>危険住宅の移転事業として「がけ地近接等危険住宅移転事業」の補助制度が28年以降実施されるが、補助対象である昭和46年8月31日以前の住宅の該当数は何戸か。また、一戸については補助限度額が決まっているが、補助額の総額はどのくらいを想定しているのか。その根拠は。また、申込期限は本年9月30日までとなっているが、期間が短いのではないのか。空き家等（法律）との関連は。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>